

石川県コンクリート診断士会 活動レポート（2020年11月号）

◆（報告）2020年度 特別講演会

「建設技術者のためのコンクリートの品質確保に関する取り組み」

- ・開催日：2020年10月2日（金）13：30～16：30
- ・場 所：石川県地場産業振興センター本館 1F 第7研修室
- ・参加者：45名
- ・内容：第1部『新設コンクリート構造物の品質確保』

講師：福井工業高等専門学校 校長 田村 隆弘 先生

（土木学会 コンクリート構造物の品質確保小委員会委員長）

第2部『コンクリート構造物のひび割れの評価と対策』

講師：富山県立大学工学部（環境・社会基盤工学科）教授 伊藤 始 先生



福井高専 田村校長先生



富山県立大学 伊藤先生

福井工業高等専門学校校長の田村隆弘先生には、「新設コンクリート構造物の品質確保」と題して、山口県のひび割れ抑制対策の取り組みについて、現場の実務者にとって有意義な内容とともに、新設構造物のひび割れ発生に関する多数のデータ収集分析に関するお話を伺いました。

第2部では、富山県立大学教授の伊藤始先生に、温度ひび割れに関する最近の4つの研究内容をご紹介いただき、温度ひび割れの発生の抑制について多くのご示唆を頂きました。

両先生方とも大変興味深い内容をお話頂きました。

◆（報告）浅野川橋めぐりツアー

- ・開催日：2020年10月31日（土）9：00～12：30
- ・参加者：20名
- ・工程：中島大橋 発 ～ 昌栄橋 ～ 彦三大橋 ～ 小橋 ～ 中の橋

～ 浅野川大橋 ～ 梅の橋 ～ 天神橋

「浅野川橋めぐりツアー」を開催しました。診断士の会員とそのご家族の皆さま総勢20名の参加者のもと、午前9時に金沢駅の鼓門を出発し、浅野川の下流から8つの橋を2時間ほどで散策しました。

当日は天候にも恵まれ、参加者の皆さまは担当の浦田理事から説明していただいた浅野川にかかる橋の歴史的なお話に耳を傾けながら、思い思いに浅野川沿いの散策を楽しんでおられました。



中島大橋



中の橋



浅野川大橋



集合写真（中の橋）

◆（報告）産官学民協働事業 「舗装きずなプロジェクト（農道のコンクリート舗装）」

- ・開催日：2020年10月3日（土）8：00～12：00
- ・場 所：石川県河北郡津幡町太田
- ・内容：1）生コンの受け入れ検査の説明
2）昨年度のコンクリート舗装の反発硬度試験の指導
3）ポンプ車による生コンの打設、敷き均し、仕上げの指導と施工



参加者の皆さん



コンクリート舗装施工の様子

石川高専 環境都市工学科 津田誠 教授（当会運営委員）が産官学民連携の取組みとして実施されている津幡町「舗装きずなプロジェクト」に、当会から上田会長（真柄建設株式会社）と浅岡理事（アルスコンサルタンツ株式会社）が協力しました。

◆（報告）産官学民協働事業 「橋梁きずなプロジェクト（橋梁の簡易点検）」

- ・開催日：2020年11月8日（日）9：00～11：00
- ・場 所：石川県河北郡津幡町東荒屋
- ・内容：1）点検概要の説明
2）橋梁点検チェックシートによる目視点検
3）レベルによる橋梁のキャンバー計測
4）タブレットによる点検



事前説明



緑橋（叩き点検）



東荒屋橋（レベル計測）

「舗装きずなプロジェクト（津幡町）」に引き続き、石川高専 環境都市工学科 津田誠教授（当会運営委員）が産官学民連携の取組みとして実施されている「橋梁きずなプロジェクト（津幡町）」に協力しました。

当日は津幡町東荒屋の皆さま 24 名、津幡町職員 1 名、学生 6 名、そして当会からは上田会長をはじめ 6 名の診断士会員の方々に参加されました。

石川県コンクリート診断士会では、引き続き産官学民連携による取組みを支援して参りたいと考えています。

◆（お知らせ）今後の行事予定

① コンクリート診断・補修等に関する技術講習会 『コンクリートの補修材料・補修技術』

開催日：12月4日（金） 金沢勤労者プラザ

内容：1) 『PCL工法、プレキャストトンネルインバート工法』

日本サミコン（株） 青木 裕 様

2) 『機械化施工による床板補修技術』

（株）ケミカル工事 神田 利之 様

3) 『AI 橋梁診断支援システム Dr.Bridge の開発』

（株）日本海コンサルタント 町口 敦志 様

4) 『低弾性ラテックス改質超速硬コンクリート（CPJL）を用いた床版の長寿命化』

ショーボンド建設（株） 郭 度連 様

定員：40名※定員に達しましたので締め切らせていただきました。

② コンクリート構造物の診断事例発表会と診断講習会

開催日：2月26日（金） 金沢勤労者プラザ

会員等による診断事例の発表とグループワークによるケーススタディ

※今年度は感染症拡大防止を図りながら行事運営を行って参ります。

会員の皆さま方にはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解の程よろしく願いいたします。

（原稿：2020年11月16日）